

## 事業概要

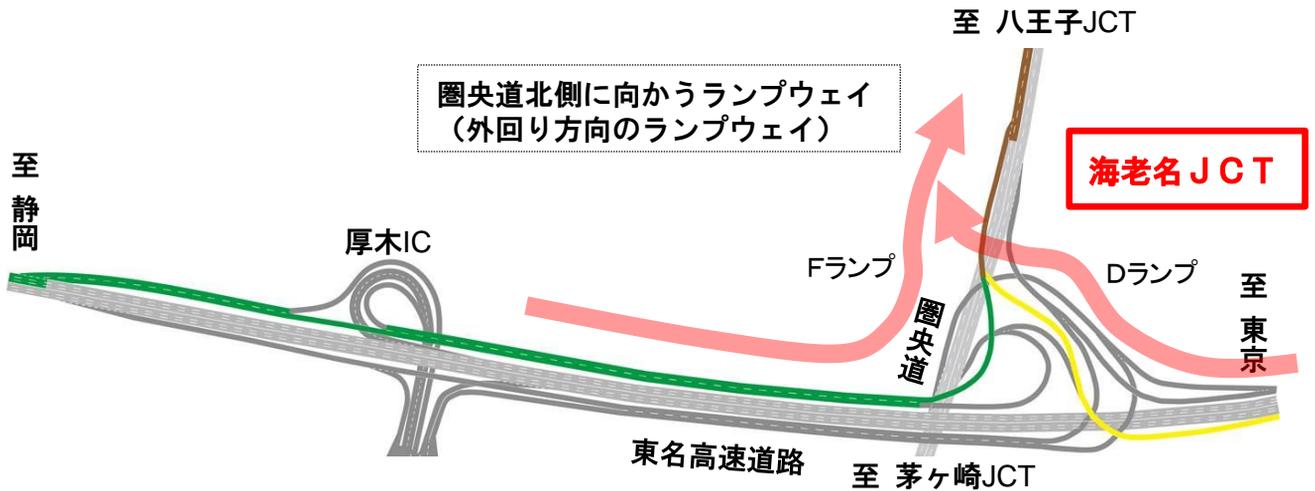
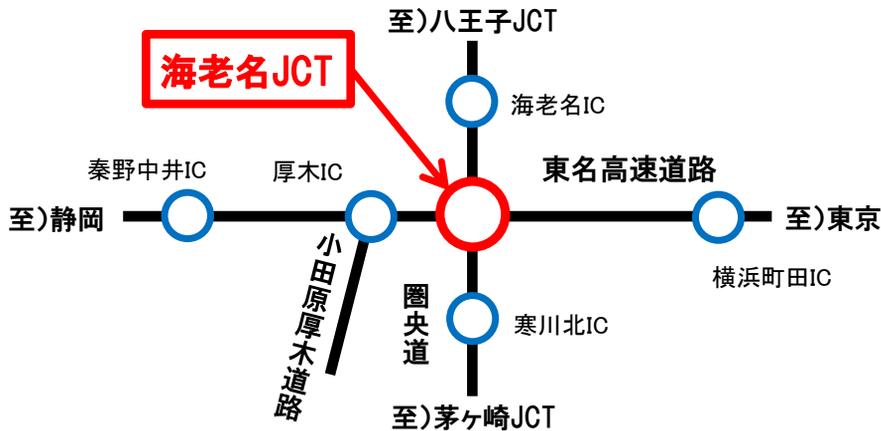
本区間(外回り方向のランプウェイ)は1日に約2万3千台の交通量があり、主に平日の通勤時間帯にDランプとFランプの合流部で渋滞が発生しています。

東名高速と並行する新東名高速道路が全線開通するまでの渋滞対策として、道路幅は変更せず、車線幅や路肩幅を狭めることで暫定的に2車線運用にするものです。

更に、圏央道と外回り方向のランプウェイがスムーズに合流できるよう、圏央道本線(外回り)の一部区間で2車線から1車線運用とするものです。

以上

## 【位置図】

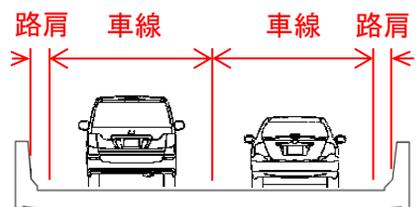


## 【2車線 (暫定) 部断面図】

■ 現況



■ 2車線 (暫定) 運用



※ 2車線 (暫定) 運用区間では、車線、路肩の幅が通常より狭くなっていますので、安全運転に心掛けていただきますようお願いします。